

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業 事業実施報告

1. 事業の概要

事業名	王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」 設備整備事業
計画期間	平成30年度（1カ年）
総事業費 （うち地方創生応援税制の 適用のある寄附金）	7,060,800円 （1,000,000円）
全体事業の概要	<p>年間を通じて王越町の豊かな自然や環境を利用者が体験できる王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」は、王越地区の魅力を発信する上で非常に重要な役割を果たしているが、本施設においては空調設備が十分に備わっておらず、特に夏場の利用に際しては、多くの利用者から改善要望が挙がっている。また、設備の不十分さが原因で、市内外の団体利用に結びつかず利用機会を損なっているケースが多いのが現状である。</p> <p>そこで、このたび実際の利用者から多くの要望が寄せられている空調設備を備えることで、市内外からの利用者の増加に繋げる。</p> <p>また、「交流の里 おうごし」の施設整備を行うだけでなく、周辺施設の「王越とんぼランド」を活用するため、とんぼの生態にあった水路整備を行い各種イベントを実施することで、交流人口の増加に繋げる。</p> <p>事業実施について、まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（企業版ふるさと納税）制度を利用し、企業からの寄附金を一部充当する。</p>
事業の内容	<p style="text-align: center;">生涯学習課</p> <hr/> <p>1. 王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」エアコン設置 実際に利用している利用者や地元団体からの要望を踏まえ、エアコンを設置し利用環境を改善することで利用者の満足度向上を図る。</p> <p>2. とんぼランド整備事業 周辺施設の王越とんぼランドを活用するため、とんぼの生態にあった水路整備を行い、自然観察会など各種イベントを開催するなど、交流人口の増加に向けた取り組みを行う。</p>

2. KPI（重要業績評価指標）

年 度	H28	H29	H30	総合戦略に掲げる目標値
王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」の利用者数 (人/年度)	平成29年4月開設のため、実績値なし	3,843人	3,636人	平成31年度に2,000人
王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」の利用料収入 (円/年度)		744,555円	593,060円	平成29年度に750,000円 (この事業実施にあたり新たに設けた指標)

3. 事業経費の内訳

事業内容	経費内訳
1. エアコン設置	直接工事費 6,760,800円 うち、地方創生応援税制の適用のある寄附金充当額 (1,000,000円)
2. とんぼランド整備事業	補助金 300,000円

4. 事業の成果および今後の方針

担当課	成果および今後の方針
生涯学習課 王越宿泊型野外活動施設「交流の里 おうごし」	利用団体や地元団体から要望の出ている宿泊室へのエアコンの設置を行ない、特に夏期における利用者の利便性を高めることができ、利用者からも好評を得ている。また、王越地区の魅力を発信していくため周辺施設の「王越とんぼランド」の整備も行い、体験プランの充実も図っている。